

# 役 員 ・ 顧 問

(昭和60年1月31日現在)

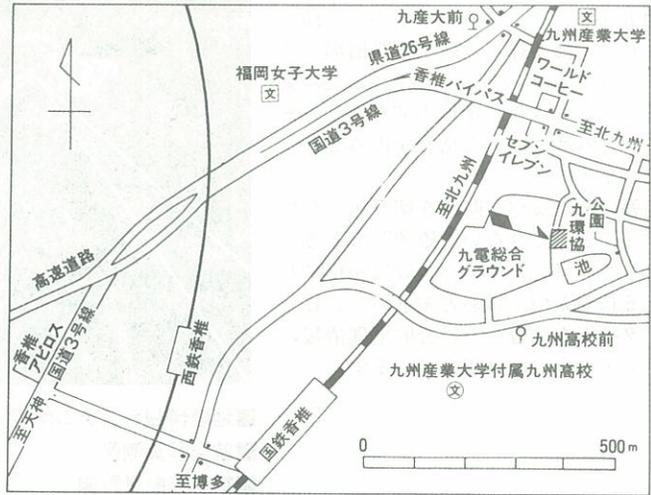
役 職 名	氏 名	略 歴
理 事 長	山 田 穰	工学博士 九州大学名誉教授 (元九州大学学長)
副 理 事 長	細 川 巖	理学博士 福岡教育大学名誉教授
副 理 事 長	竹 下 健 次 郎	工学博士 九州大学名誉教授 九州産業大学教養部教授
常 任 理 事	高 島 良 正	理学博士 九州大学理学部教授
常 任 理 事	高 橋 良 平	理学博士 九州大学理学部教授
常 任 理 事	塚 原 博	農学博士 九州大学農学部教授
常 任 理 事	永 倉 三 郎	九州電力(株)会長
常 任 理 事	花 嶋 正 孝	福岡大学工学部教授
理 事	有 吉 敏 彦	薬学博士 長崎大学薬学部教授
理 事	粟 谷 陽 一	工学博士 九州大学工学部教授
理 事	石 田 正 太 郎	医学博士 福岡県医師会会長
理 事	石 西 伸	医学博士 九州大学医学部教授
理 事	浦 野 良 美	工学博士 九州大学工学部教授
理 事	江 川 博 明	工学博士 熊本大学工学部教授
理 事	榎 本 則 行	農学博士 佐賀大学農学部教授
理 事	大 嶋 文 男	福岡教育大学教授
理 事	岡 部 史 郎	理学博士 東海大学海洋学部教授
理 事	鎌 田 政 明	理学博士 鹿児島大学理学部教授
理 事	児 玉 泰 之	医学博士 産業医科大学教授 当協会総務部長
理 事	小 林 博 之	工学博士 九州産業大学工学部教授
理 事	近 藤 満 雄	農学博士・医学博士 九州大学農学部教授
理 事	坂 上 務	工学博士 九州芸術工科大学音響設計学科教授
理 事	佐々木 實	工学博士 大分大学教育学部教授
理 事	志 賀 史 光	工学博士 九州大学名誉教授 福岡大学工学部教授
理 事	篠 原 久	理学博士 熊本大学名誉教授
理 事	四 宮 知 郎	工学博士 鹿児島大学工学部教授
理 事	島 田 欣 二	工学博士 当協会技術部長
理 事	白 石 直 典	工学博士 九州工業大学名誉教授 九州共立大学工学部教授
理 事	上 滝 具 貞	理学博士 宮崎大学工学部教授
理 事	竹 井 国 雄	工学博士 山口大学工学部教授
理 事	中 西 弘 誠	工学博士 久留米工業大学工学部教授
理 事	中 森 一 博	元九州大学工学部非常勤講師
理 事	野 田 道 宏	理学博士 佐賀大学教養部教授
理 事	光 易 恒	理学博士 九州大学応用力学研究所教授
理 事	持 田 勲	工学博士 九州大学生産科学研究所教授
理 事	保 田 正 人	医学博士・農学博士 長崎大学水産学部教授
理 事	山 内 豊 聡	工学博士 九州大学工学部教授
理 事	吉 村 英 敏	薬学博士 九州大学薬学部教授
監 事	平 山 享	福岡銀行(株)常任監査役
監 事	松 原 毅	福岡コンピューターサービス(株)社長
技 術 顧 問	西 田 正	工学博士 九州大学生産科学研究所教授
技 術 顧 問	光 吉 健 次	工学博士 九州大学工学部教授
技 術 顧 問	宮 島 寛	農学博士 九州大学農学部教授

(五十音順)

## 回 編集後記

当協会の前身である九州水質研究会が発足し、今年で15年目を迎える。この15年は、環境庁の発足と発展にみられるように、環境行政がはなやかな前進をみせた時代であった。しかし、ここ数年、環境行政はひとつの転機にさしかかっていると言われる。本会報14号では、このような動きと今後の方向を探るため、総説では快適環境と湖沼水質の問題を、座談会では環境行政の歴史を取り上げてみた。表紙の図案は、九環協の将来の目標を象徴したものである。また全体のスタイルも一新させた。

なお、巻頭言の「環象の顧慮」は、今年の正月に四宮先生よりいただいた年賀状をもとにご執筆いただいたものである。



地域環境の総合コンサルタント



# 九環協

### ●本部

〒813 福岡市東区松香台1丁目218番地  
☎(092)662-0410

### ●水俣分析室

〒867 水俣市月ノ浦前田54-98  
☎(09666)3-0762

### ●長崎連絡事務所

〒859-06 長崎県西彼杵郡長与町高田郷156-52  
☎(0958)57-0035

財団法人 九州環境管理協会会報「環境管理」第14号

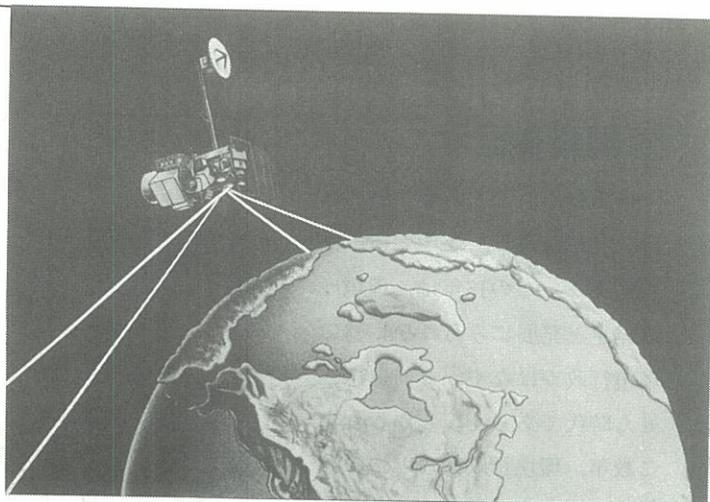
昭和60年5月20日

発行者 小林博之  
発行所 (財)九州環境管理協会  
☎813 福岡市東区松香台1丁目218  
☎代表 (092)662-0410  
印刷所 大和印刷株式会社

# 情報は資源

地表を離れて、はるか上空から大地をとらえ、海を探る。航空写真撮影・リモートセンシングによって、ふだん見ることのできない地球の姿をありのままにとらえ、膨大な情報を得ることができます。

情報は来たるべき時代を切り拓くため欠くことのできない“資源”であるとパスコは考えます。パスコは30年にわたる技術蓄積・経験と先進のコンピュータ技術を結合した総合的地理情報のシステム化に取り組んでいます。



- 地理情報システム開発
- 航空写真測量
- 精密変動量計測
- リモートセンシング
- 砂防・土石流調査
- 環境アセスメント
- 土木計画・設計
- 都市計画・地域開発

## 総合地理情報の

# 株式会社パスコ

(旧社名 パシフィック航業株式会社)

本社 〒153 東京都目黒区東山2-13-5  
☎(03)715-1621  
福岡支社 〒812 福岡市博多区東比恵4-3-10  
☎(092)451-3521

## 営業種目

地質調査、水文調査  
グラウト工事全般、地すべり対策工事  
大口径基礎工事、アンカー工事  
モルタル吹付工事、さく井工事

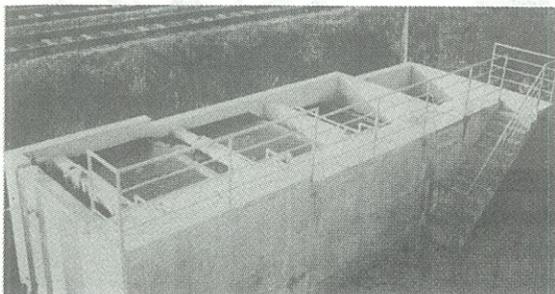
# 神長ボーリング工業株式会社

代表取締役 古賀本行

本社 福岡市博多区東比恵2丁目7-13 ☎(092)451-6221  
長崎営業所 諫早市宇都町18-43 ☎(09572)4-2235  
北九州営業所 北九州市小倉北区中井五丁目12-10 ☎(093)592-5779

## 新技術を生かします

我が社では特殊ろ材を用いたユニークな処理装置を種々の排水処理に生かしております。



排水高度処理装置の外観(一例)

### 特 徴

- 汚泥発生量はこれまでの半分で済みます。
- 運転管理が極めて簡単です。
- 処理効率が高い為、施設がコンパクトです。
- 窒素やリンも高率よく除去できます。
- 排水量1㎡でも処理でき家庭の雑排水対策にも最適です。

### 適用範囲

- 各種事業所排水の2次処理
- 高度処理
- 脱窒素処理
- 雑排水の個別または共同処理

### 営業案内

- ◆各種産業排水処理施設の製造販売
- ◆各種浄水施設の製造販売
- ◆排水処理機器の販売

## 化水工業株式会社

久留米市大石町271  
TEL 0942-38-3288

住み良い地域社会づくりに!!

## 三井の 総合廃水処理システム

三井の総合廃水処理システムは、今、全国各地で活躍しています。高負荷BOD廃水、廃水の高度処理、水の再利用あるいは特殊廃水処理など、その用途は多彩です。

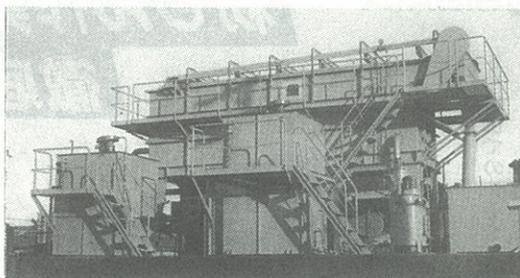
### 主・な・業・種・別・の・用・途

- |           |           |
|-----------|-----------|
| ■各種産業廃水処理 | ■住宅団地下水処理 |
| ■水産加工廃水処理 | ■公共下水処理   |
| ■食品加工廃水処理 | ■し尿処理     |

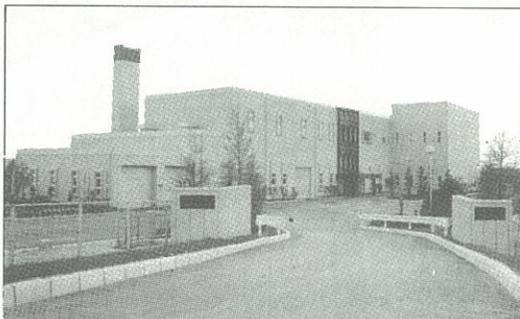


## 株式会社三井三池製作所

本 店 東京都中央区日本橋室町2-1-1 電話03(270)5211代  
福岡営業所 福岡市博多区上呉服町10番1号 電話092(271)8871  
(博多三井ビル四階)



加圧浮上法廃水処理機(秋水-CF型)

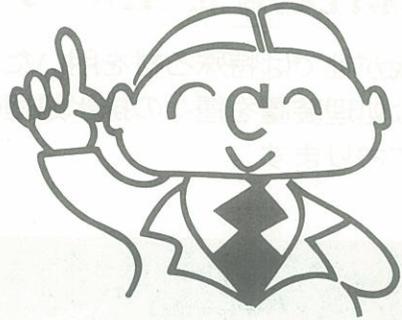


加圧曝気式し尿処理設備

# CHEMICALS

## 和光純薬の試薬

試薬の和光では、それぞれの用途にみあった規格の試薬の開発に力を注いでいます。  
特殊分析・測定・合成には和光純薬の特殊規格試薬をご利用下さい。



一般試薬	環境汚染物質測定用試薬
臨床検査薬	特殊分析用試薬
各種輸入試薬	特殊合成用試薬
生化学用試薬	



和光純薬工業株式会社

本社 大阪市東区道修町3丁目10番地  
〒541 電話 大阪(06)203-3741(大代表)  
東京支店 東京都中央区日本橋本町4丁目7番地  
〒103 電話 東京(03)270-8571(大代表)  
出張所 福岡・広島・名古屋・筑波・仙台・札幌



## 粉じん作業環境測定・評価を 徹底的に省力化しました!

### デジタル粉じん計 PCD-1型

6秒単位でのデータ収録、表示

ホストコンピューター用各種コマンド完備



●情報処理機能を付加……

※カタログ請求のご依頼をお待ちしています。

## 柴田科学器械工業株式会社

本社 〒110 東京都台東区池之端3-1-25 電話 (03) 822-2111  
大阪営業所 〒532 大阪市淀川区西中島4-2-6 電話 (06) 308-6811  
名古屋営業所 〒460 名古屋市中区大須3-31-22 電話 (052) 263-9310  
北九州営業所 〒802 北九州市小倉北区片野新町2-12-21 電話 (093) 922-1351  
筑波営業所 〒305 茨城県新治郡桜村千現1-23 電話 (0298) 52-1521

- 大量データによる濃度パターン解析に最適
- 時刻、残測定時間、残メモリー数表示、大きく見やすい測定経過読取り
- 6秒単位でバックグラウンド(BG)、質量濃度換算係数(K値)を処理表示
- コンピューター機能を内蔵

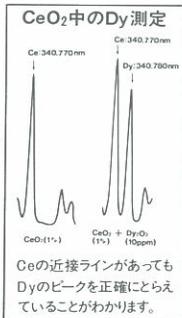
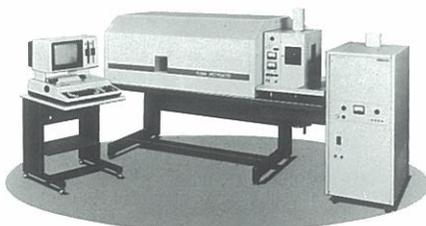
測定感度 0.001mg/m<sup>3</sup>

測定範囲 0.001~9.999mg/m<sup>3</sup>

活躍しています ICP-AES

## 電子材料中の微量元素を高速で、定量分析

ICパッケージに含まれる放射性的の微量不純物元素や、ICウェハー中の不純物元素、また、素材の性質を高める添加剤としての微量元素など、エレクトロニクス分野で、電子部品の品質・性能に大きな影響を与える、これらの微量元素の分析に、ICP発光分光分析装置が活躍しています。



エレクトロニクスの分野でも。

# SPS/1100

高速シーケンシャル型ICP発光分光分析装置

長年の実績とノウハウをベースに開発したSPS/1100は、高分解能・高感度という基本性能を損なうことなく、10元素、1分という高速シーケンシャル分析を実現した画期的なプラズマ発光分光分析装置です。

- 高速シーケンシャル分析により、ワンスキャン最大60元素の定量分析が可能です。
- 自動プロファイル測定による最大40元素までの定性分析が可能です。
- 分析テーブルの自動作成機能の装備により、トータル分析時間の短縮がはかれます。
- 高分解能で明るい分光器を採用しています。
- ゴーストが無く、迷光の少ないマスターホログラフィックグレーティングを採用しています。
- マイクロサンプルシステム(オプション)との連動により、極微量分析が可能です。
- 粉体サンプル測定用ネブライザをはじめ豊富なアクセサリパーツが完備しています。

セイコー電子工業株式会社 科学機器事業部  
東京本社 〒136 東京都江東区亀戸6-31-1 ☎(03)637-1390代 FAX(03)638-1279

営業所 ●大阪 ☎(06)305-4020代 ●名古屋 ☎(052)731-2535  
●仙台 ☎(0222)65-6055 ●福岡 ☎(092)411-4278  
●水戸 ☎(0292)27-4474 ●筑波 ☎(0298)24-2271

